



並木中等story

令和2年10月1日号

前期終業式 校長講話(1)

9月30日に行われた前期終業式の校長講話の主要部分です。

前期の終業式に当たり大きく3つ話をします。時間は約6分です。

一つ目は部活動関係です。

先ほど表彰した、囲碁将棋部、文芸部、水泳部、吹奏楽部、弦楽アンサンブル部、科学研究部、放送同好会の皆さん、受賞おめでとうございます。その他にも、地区大会等で活躍した皆さん、お疲れ様でした。

コロナウィルスの感染拡大の中の練習、試合、自分のモチベーションを維持するのも大変だったと思います。賞を獲得することを通して、自信がついて来ます。

皆さんの今後の活躍も期待しています。

二つ目は7月20日の集会で私が「この夏に、周りの人を喜ばせること、場を和ませる 明るくすることを1日1つ以上してください。」と話したことについてです。

皆さんは1日1つ以上周りの人を喜ばせること、場を和ませる 明るくすることをできたでしょうか。皆さんは一人だけの力で生きているわけではありません。いろいろな人のお世話になって生きているのです。まさか、私は誰の世話にもなっていないと、視野が狭いことを思っている人はいませんよね。

感謝、御礼の意味を込めて、1日1つ以上周りの人を喜ばせること、場を和ませる 明るくすることは、今後も続けてください。皆さんは生まれたばかりの赤ちゃんも場を和ませたり、明るくしたりしてしていることを知っていますか。赤ちゃんは自らは何もできないと思われがちです。しかし、笑顔を振りまくことで周りの人を明るくしているのです。皆さんが気持ちよく挨拶することでも、感謝の意味を表したり、周りを明るくすることになります。挨拶は社会人としてのマナーの一つでもあることも忘れないでください。

(2)に続く

祝 《2020茨城県学校吹奏楽コンテスト》金賞1位

「2020茨城県学校吹奏楽コンテスト」が水戸市で開催され、本校吹奏学部が金賞（1位）を獲得しました。

おめでとうございます。